

S O C I A L
C O M M U N I T Y
B R A N D
S U M M I T

IN KUMAMOTO

地域コミュニティブランドサミット

2013年2月23日(土)～24日(日)

熊本県阿蘇温泉

プログラム

2月23日(土)

.....

I部 ご挨拶&基調講演&活動発表 13:00-16:00

開会の挨拶

来賓挨拶 小野 泰輔氏 (熊本県副知事)

勝井 太郎氏 (奈良県宇陀市会議員)

主催者挨拶 荒木 義行氏 (SCBサミット実行委員長・熊本県合志市長)

基調講演Ⅰ 星合 隆成氏 (崇城大学情報学部教授)

基調講演Ⅱ 小保方 貴之氏 (桐生布テク協会理事長)

基調講演Ⅲ 矢野 裕樹氏 (SCBサミット実行委員)

10の物語 各プロジェクト代表者による活動発表

(10個のプロジェクト紹介)

II部 ゲスト紹介 17:00-19:00

映画監督草野翔吾&草野監督作品上映会 (地域コミュニティブランドnunotechのPV)

湯けむり忍者隊葉隠一族

アイドルユニット QunQun

グラウンド12ダンスチーム「ぐらだん」

III部 分科会&懇親会 19:00-22:30

プロジェクト間コラボ企画

2月24日(日)

.....

IV部 総括&閉会 10:00-12:00

サミット総括

閉会の挨拶

総合司会 西山 一星

Social Community Brand Summit

サミット開催趣旨

地域コミュニティブランド (SCB) の理念・コンセプトを共有する全国の SCB プロジェクトが一堂に介することで、互いに刺激し合うことによるプロジェクト間の新たな発火、コラボレーション、コミュニティビジネス・ソーシャルビジネスの創発
さらに、それに触発された新たなプロジェクトが生まれることを目的としています。

SCB CONCEPT

1. モノづくりを通じた地域コミュニティの構築
技術・モノ・情熱・興味・やる気などの自律的な繋がり
繋がりや活動自身をブランド化 (活動そのものがブランド)
2. 物語のある製品をプロデュース
3. 誰もが製品化に関わることができる草の根の活動
4. コミュニティや共感の繋がりを可視化 (見える化)
5. 地域コミュニティを支える ICT システムの開発・運営
6. 地域コミュニティブランドを社会的且つ工学的に学術評価
7. 新たなコミュニティビジネスの創発

【地域コミュニティブランドとは】

星合隆成博士 (熊本県崇城大学情報学部教授) が提唱する地域活性化・産業振興・コミュニティビジネスの具体的な手法です。モノづくりを通してコミュニティをつくる活動の過程を、物語性を持って発信することで、共感や絆、繋がりを醸成し、“活動” をブランド化していきます。コミュニティ内の様々な声や思いを、モノづくりへとフィードバックさせ、コミュニティとモノづくりが関連しながら成長していくことを目的としています。

すなわち、地域コミュニティブランドは単なるモノづくりを目的とするものではなく、モノづくりを通じて地域コミュニティを構築することを狙いとしています。この地域コミュニティの中でさまざまな物語を生み育てることにより、共感や人とのつながりを醸成することを目指しています。これは、モノづくりと地域コミュニティづくりの醸成を両輪として、共感や人とのつながりをブランド化することを目的とした新たなブランディングコンセプトです。地域の自律したコミュニティビジネスの構築を目指しています。

地域コミュニティブランドは、星合博士によって 1998 年に提唱されたブローカレス理論に基づいて考案された新たなブランディングコンセプトです。

Facebook: <http://www.facebook.com/SocialCommunityBrand>

HISTORY

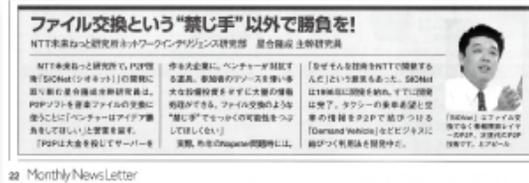
—ブローカレス理論から地域コミュニティブランドへ

ブローカレス理論 次世代コミュニケーション理論の登場

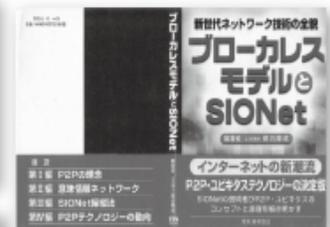
①2001.9月号
Wit Solution Journal



②2002.1月号 日経ネットナビ



⑤2003.7 本出版



④2003.7.7 愛媛新聞朝刊



③2002.9月号 文藝春秋



⑥2003.9.15 愛媛新聞朝刊



⑦2004.3 NTT技術ジャーナル



⑧2004.5.24
アエラ22号
朝日新聞社



地域情報化の取組

①2002.10.1 病院連携システム



② 2004.04.28 桐生タイムス



まちづくりとブローカレスモデル
P2Pコンソーシアム設立

③2004.9.中日新聞朝刊

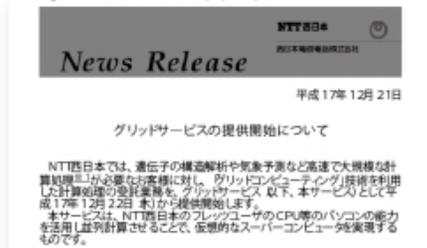


④ 2005.06.30 日本経済新聞



愛・地球博覧会瀬戸会場に出席

⑤2005.12.21NTT西日本



⑥ 2009.01.22 桐生タイムス



商店街の元気再生

地域コミュニティブランド

①2012.6月号
くまもと経済



②2012.7.27
VIVAアミーゴ



③2012.9.30
ラジオレギュラー出演



④2012.10.22熊本日日新聞



⑤2012.11.28
47NEWS FB学会



⑥2012.12.5
クラウドセミナー



⑦2012.12.20
イブニングセミナー



nunotechの活動

① 2011.02.27 桐生タイムス



② 2012.08.19 読売新聞



③ 2012.10月号 商工まえばし



⑤ FB CASE グッドデザインぐんま
商品部門大賞受賞



④ 2012.12.25 上毛新聞



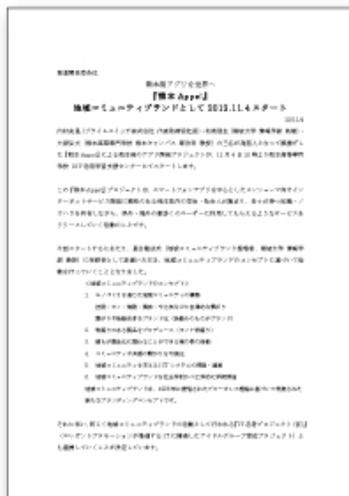
⑥ 草野翔吾監督作品
「想い繋げる、nunotech」



各プロジェクトの活動

熊本APPS

①2012.11.4 プレスリリース



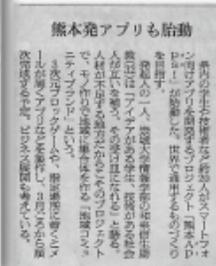
②2012.11.30
熊本日日新聞



③2012.12 くまもと経済



④2013.01.04
朝日新聞記事



結衣tech

①2012.11月号 くまもと経済





nunotech 商品 「FB CASE」 グッドデザインぐんま 大賞受賞



モノ:ファクトリー×nunotechの

プロジェクトから生まれた

「FB CASE」が商品部門大賞。

さらに学生プロジェクトの

「カッパーカー」「くるびしゃ」ほかも入賞。

グッドデザインぐんま

群馬県は、優れたデザインの商品を「グッドデザインぐんま商品」として選定し、その商品を推奨することで、県内企業のデザイン開発を振興しています。

お問い合わせ | 桐生布テク協会事務局

〒376-0046

群馬県桐生市宮前町1-3-21

NPO法人桐生地域情報ネットワーク事務局内

☎ 0277-20-7800

office@nunotech.com

<http://www.nunotech.com/>

<https://www.facebook.com/kiryu.nunotech>

nunotech FB CASE (iPad ケース) が

平成24年度グッドデザインぐんま商品部門大賞受賞

群馬県は、12月5日、平成24年度グッドデザインぐんまの選定商品を発表しました。その中で、商品部門で大賞を含む4つのnunotechアイテムが入賞しました。

【商品部門大賞】

『FB CASE』(エフビーケース) iPad ケース

デザイナー: 手島彰 <http://www.teshima-design.com/>

マテリアル: モノ:ファクトリー <http://monofactory.nakadai.co.jp/>

取扱店: Wandervogel <http://www.e-intime.jp/wandervogel/>

nunotechモール: FB CASE <http://nunoplat.cart.fc2.com/ca1/7/p-r-s/>

【入賞】

『くるびしゃ』

活動ブログ <http://www.nunotech.com/wp/community/?cat=12>

『カッパーカー』

活動ブログ <http://www.nunotech.com/wp/community/?cat=14>

『nunotech PRO』超撥水ビーニー帽

活動ブログ <http://www.nunotech.com/wp/community/?cat=8>

平成24年度グッドデザインぐんま商品一覧

<http://www.pref.gunma.jp/contents/000218047.pdf>

nunotech 関連サイト

nunotech <http://www.nunotech.com/>

nunotech モール <http://www.nunotech.com/mall/index.html>

nunotech コミュニティ <https://www.facebook.com/kiryu.nunotech>

開催地紹介

熊本県阿蘇市阿蘇温泉

阿蘇の司ビラパークホテル

今までにないホテルとして花と芸術と健康の空間が楽しめるヨーロッパリゾートのホテル。外輪山の景色が一番美しいことで知られる好適なロケーションは、ご家族、グループ、お友達と週末のドライブ旅行をかねて、気軽においでいただける便利な立地にあります。

阿蘇の司ビラパークホテル

〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川1230

TEL:0967-34-0811 FAX:0967-34-081



アクセス

■空港からバスの場合

九州横断バス（やまびこ号、くじゅう号、あそ号）
約45分 カドリードミニオン前下車 徒歩5分

■JRの場合（阿蘇駅まで）

- ・博多駅より（鹿児島本線線内L肥本線）特急で2時間25分
 - ・熊本駅より（豊肥本線）特急で1時間
 - ・大分駅から（豊肥本線）特急で1時間40分
- 阿蘇駅より車で3分

■バスの場合

- ・熊本駅より九州横断バス（やまびこ号、くじゅう号、あそ号）
約1時間40分、カドリードミニオン前下車 徒歩5分
- ・大分駅より九州横断バス（やまびこ号、くじゅう号、あそ号）
約2時間、カドリードミニオン前下車 徒歩5分

■車の場合

- ・福岡方面 九州自動車道線内F本IC線格蒼々57号線 約2時間
- ・大分方面 やまなみハイウェイ経由 約2時間



■ 登壇者紹介



星合 隆成 HOSHIAI, Dr.

ブローカレス理論提唱者

崇城大学教授

情報学者(工学博士)

崇城大学情報学部教授、早稲田大学大学院招聘研究員。元 NTT 研究所主幹研究員 (NTT 参与)。NTT 在職中に、群馬大学客員教授、米国ベルコミュニケーション研究所客員研究員、日本大学非常勤講師、総務省 IC タグと自律分散協調ネットワーク調査検討会委員、経済産業省次世代型新 IT 環境研究会委員、群馬県「地域における通信と放送の融合に関する委員会」座長代理、TINA コンソシアム運営委員、(社)TRON 協会 CTRON 作業部会幹事、OMG 協会リアルタイム作業部会委員、(社)電子情報通信学会代議員・運営委員・通信ソサイアティ幹事・コミュニティ活性化研究会専門委員・公式常任査読委員・座長、(財)日本情報処理開発協会・(社)電子情報技術産業協会・(財)デジタルコンテンツ協会などの特任講師などを歴任。また、NPO 法人 KAIN 顧問、桐生市布テク協会理事、FM 桐生パーソナリティも務めている。ユビキタス P2P の第一人者、ブローカレス理論 (P2P) の提唱者、地域コミュニティブランドの提唱者、世界初の P2P ネットワークである SIONet(シオネット)の考案者として知られている。招待講演、雑誌・新聞掲載、番組出演、招待論文、特許など多数。主な著書に「ブローカレスモデルと SIONet」など。情報学(地域コミュニティブランド)の見地から、地域情報化・地域活性化・コミュニティビジネスの創発を推進している。また、万博協会からの依頼により愛知万博に P2P (100 万人の回覧板) システムを出展するなど、これまでに多くの産官学地域連携プロジェクトを推進している。

ブローカレス理論：<http://www.brokerlessmodel.com/>

地域コミュニティブランド：<http://www.facebook.com/SocialCommunityBrand/>

星合研究室：<http://www.sojo-u.ac.jp/faculty/department/information/introduction/003693.html>

小保方 貴之 OBOKATA TAKAYUKI

桐生市布テク協会 理事長



1972年生。群馬県桐生市在住。桐生布テク協会 理事長／株式会社 FM 桐生／NPO 法人桐生地域情報ネットワーク理事／有限会社プレス代表取締役。2002年からNPO法人桐生地域情報ネットワークの活動に参加。同団体のコンセプト「情報化を通したまちづくり、ひとづくり、お手伝い様々な事業の企画立案、推進を行う。事業ごとに設定してきたテーマがあり、それらの活動の積み重ねがきっかけとなって、地域コミュニティブランド「nunotech」へと活動が結びついた。

<企画実施した事業>(主に NPO KAIN として)

- ・2003年 群馬県「コミュニティビジネス調査事業」にて県内 NPO 等の取材を担当
- ・2004年 群馬県「ジョブカフェぐんま」にて起業支援プログラムの企画・実施
- ・2004年 有限会社プレス設立
- ・2005年 愛・地球博覧会に出展「100万人の回覧板で打ち水大作戦」システム開発
総務省「タウン情報ネット実証実験」システム企画・実証実験
- ・2006年 群馬県「地域における放送と通信の融合に関する検討委員会」
- ・2007年 総務省「地域における情報共有モデルの構築」
株式会社 FM 桐生の立ち上げに参加
- ・2008年 内閣府「地方の元気再生事業」
経産省「にっぽん e 物産市プロジェクト」
- ・2009年 内閣府「地方の元気再生事業」
- ・2010年 総務省「地域 ICT 利活用広域連携事業」
- ・2011年 桐生布テク協会設立
- ・ 群馬県「地域づくり協働モデル事業」
- ・2012年 NPO 法人桐生地域情報ネットワーク理事就任

現在は、株式会社 FM 桐生にて、企画・総務・番組制作等も担当している。来年1月より、番組作りを通したコミュニティづくりを行う「みんラジ」プロジェクトを実施予定。

趣味は、バブル家電（バブル時代のデザインコンシャスな電化製品群）の収集。3月中旬から5月中旬にかけて、群馬県みどり市のコノドント博物館にて、展示を行う。

桐生布テク協会 HP：<http://www.nunotech.com/>

nunotech コミュニティ：<https://www.facebook.com/kiryu.nunotech>

矢野 裕樹

YANO YUKI

エレガントプロモーション
取締役



福岡県福岡市出身。1982年6月25日生まれ。モデル・タレント・アイドル・お笑い芸人など所属人数300名を抱え、クリエイティブセクションとの連携により数々の人材・作品を輩出してきたエレガントプロモーションの業務執行取締役を務める。数多くのタレント・モデルのブランディング・マネジメントを担当し、2011年よりエンターテインメントを通じた九州経済の発展を目標とする企業連携のプロジェクトを設計。アイドルユニット「QunQun」、湯けむり忍者隊「葉隠一族」、あすみん夢ファンド（福岡市NPO活動支援

基金）支援プロジェクト「笑顔チャリティ福岡プロジェクト」、九州のお笑い文化を盛り上げる活動をする非営利団体「お笑い番長」、福岡からクリエイティブなエンターテインメント・コンテンツを発信するイベント「elegant collection」などにプロジェクトマネージャーとして参加。個人のライフワークとしてクリエイター・デザイナーの支援活動「Fukuoka Creators Base」を開始。2階建ての倉庫をイノベーションした撮影スタジオとシェアオフィスと運営し、フリーランスのための活動支援を行っている。

MC 紹介

西山 一星

NISHIYAMA ISSEI

エレガントプロモーション所属



1985年5月16日生まれ。熊本県宇土市出身。福岡と熊本を拠点にテレビタレントとして活動。RKB毎日放送の「今日感テレビ」、KKT熊本県民テレビ「テレビタミン」など、夕方のワイド番組を中心に番組に出演し、親しみやすい性格でお茶の間の奥様たちから絶大な人気を得ている。KBC九州朝日放送のテレビ番組「ドオーモ」の新人リポーターオーディションに合格。2007年4月から同番組のレギュラーメンバーに加わりタレントデビュー。

テレビ出演の他、雑誌モデルや各種イベントの司会など多彩な活躍をしている。

出演番組

RKB 毎日放送
「今日感テレビ」

KKT 熊本県民テレビ
「テレビタミン」「ココ smile」

KBC 九州朝日放送
「ドオーモ」

など

■ ゲスト紹介

GUEST 01

QunQun



福岡発アイドルグループ 九州を盛り上げる天使たち

九州を盛り上げる天使たち「九州キューピッツ」。国内にとどまらず、海外でも活躍中。唄って踊るだけのアイドルではなく、エンターテインメントを通じた九州を盛り上げるアイドルとして各メンバーの facebook、twitter、ブログ、USTREAM などソーシャルメディアとリアルメディアとの掛け合わせを行い発信チャンネルとして福岡の情報を発信しています。エンターテインメントから九州を盛り上げたいと強い思いを持つプロデューサー、ミュージシャン、ダンサー、デザイナーやクリエイターがプロジェクトチームを結成。エンターティナーの卵たちが、九州に在ながら本格的な芸能を目指すステージを創造するため、各プロジェクトメンバーの技術や資源を掛け合わせながら活動をしています。「ウレぴあ総研」で開催した「2010年以降に結成された、注目のご当地アイドル」投票の結果、QunQunが全国一位に輝きました。全国デビューマキシシングル プラネタリウム 発売中。メンバーとの交流を深める iPhone 専用アプリ「みんなの QunQun」 app store にて発売中。

オフィシャルサイト

<http://qunqun.asia/>

オフィシャルブログ

<http://ameblo.jp/qunqun-blog/>

GUEST 02

湯けむり忍者隊 葉隠一族



本格アクションや演劇も こなす「アイドル忍者隊」

忍術学園に通う学生たちという設定で本格アクションや演劇もこなす「アイドル忍者隊」として九州の PR キャラクターとして活動。佐賀県嬉野市のテーマパーク「肥前夢街道」で毎月行われるイベントに参加し、修行の成果を披露していく。葉隠一族「修行にはげみ目指すは“全国”」観光 PR をするご当地武将隊が全国に広がりを見せる中、九州を盛り上げる忍者プロジェクトが始動。エレガントプロモーション(芸能プロダクション)と楽装(コスプレイベント運営)などの地場企業を中心となり、本格的なアクションもこなす九州ブランドの忍者アイドルを育成。ブログ、twitter、facebook、USTREAM での番組配信など情報発信する現代っ子忍者として国内だけでなくアジアへ向けて九州地域の経済振興、観光 PR を担当。

オフィシャルサイト

<http://hagakureichizoku.com/>

オフィシャルブログ

<http://ameblo.jp/hagakure-ichizoku/>

USTREAM 配信番組

「はがくれ HeartStation」

11/1 ~ 1/31

毎週木曜 22:30 ~ 23:30

GUEST 03

グランド12ダンスチーム **ぐらだん**



ポップカルチャーを育てる
アニメと文化の聖地を熊本に

NPO法人グランド12は2009年に熊本出身の漫画家、尾田栄一郎さんの作品、ONE PIECEをテーマにした公園を地元で設立しようという運動から始まった。次第に活動の輪が広がり、熊本ゆかりの漫画家や作品を大事にして、地域を盛り上げながら次世代の作り手を育てる土壌を作りたい、という思いに賛同者が増え、熊本から天草、阿蘇、東京へと同好の繋がりならではの広がりができている。コスプレでの清掃活動やイベントステージでのダンス、児童養護施設への作品寄贈や街角まんが図書館など、マンガやアニメで地域を元気にする取り組みを県内で幅広く行なっている。2012年には合志市・熊本高専と連携したクリエイター育成事業「熊本こうし響創塾」や熊本市との協働事業での大規模イベント「くまフェス」などを実施した。

オフィシャルサイト

<http://www.grand12.com/>

オフィシャルブログ

<http://grand12.blog.fc2.com/>

GUEST 04

映画監督 **草野 翔吾**



photo:Kohei Take

映画の制作過程に
地域の人とのふれあいを

1984年生まれ、群馬県桐生市出身。早稲田大学社会科学部卒業。在学中より映画制作を始め、大杉漣や鷹赤児らが脚本を読んで出演を快諾した『Mogera Wogura』は、学生映画ながら一般劇場でレイトショーが行われ、上映館の観客動員記録を樹立。ヒロインに平愛梨を迎え、地元・桐生市を舞台に制作された『からっぽ』は、第4回沖縄国際映画祭パノラマスクリーニング部門に選出、イギリスの映画祭ID FESTのEmerging Talent（新進気鋭の才能）部門でも上映され注目を集めた。また、地域活性と映画を絡めた活動も積極的に行い、映画制作ワークショップや、イベントの運営なども行う。現在、新作『ボクが修学旅行に行けなかった理由』が公開待機中。

オフィシャルサイト

<http://kusanoshogo.com/>

twitter

<https://twitter.com/KusanoKid>

草野翔吾

監督作品

「想い繋がる、nunotech」

地域コミュニティブランド

「nunotech」活動紹介ビデオ

「あなたの「欲しい!」という想いを nunotech の活動が実現します。」
そんなメッセージを込めた紹介ビデオです。ただ、このビデオで紹介していることは、nunotechの活動の全てではありません。モノづくりの1つのプロセスを紹介したに過ぎません。nunotechの活動は、地域やネットコミュニティの中で様々に展開し、モノづくりを行う時に関わった皆さんの想いが繋がります。地域にいる私たちは、地場産業の高い技術、企業の魅力を伝えて、その技術でモノづくりをサポートしていくことがミッションです。そして nunotech コミュニティは、その技術を広く発信して、地域の外にある「こんなのがあったらいいな」という“あなた”の想いに呼びかけていくことを目指しています。草野監督は、nunotech「カッパーカー」を題材に、一人の想いが繋がり、モノづくりが実現する様子を、監督ならではの世界観で表現しています。



出演女優

荻野 可鈴 おぎの・かりん

1995年10月12日生まれ。山梨県出身。
撮影当日は、最低気温を更新した程の寒さの中、最後まで頑張ってくれました！特に、雨のシーンではたまった水が凍るほど。かりんちゃんのキュートさが全開の作品です！

-
- 雑誌 「ピチレモン」(学研) 2008年オーディション プリウリ賞・グランプリ受賞
「ピチレモン」(学研) レギュラーモデル
「グラビアジャパン 2010」(集英社) ミスヤングジャンプ受賞
 - 映画 「ボクが修学旅行に行けなかった理由」(アリスイン) 大河内美香役 主演
「携帯彼女+(プラス)」(ジェネオン) アカネ役
「仮面ライダーオーズ WONDERFUL 将軍と21のコアメダル」(東映) ベル役
 - ドラマ 「非公認戦隊アキバレンジャー」(BS 朝日・東京 MX) 萌黄ゆめりあ役
「もっとあなたの知らない世界〜黒猫の呪い〜」(BS 日テレ)
土曜プレミアム「夢のを見つけ方教えたる2」(フジテレビ) 青山久美子役
 - 舞台 「TIGER&BUNNY THE LIVE」(Zepp DiverCity) 籾木楓役
「オレは本能寺にアリ?!」(シアターブラッツ) 柴崎真央役
 - アニメ 「一期一会〜キミノコトバ〜」(キッズステーション)
 - テレビ 「スイエンサー」(NHK 教育) スイエンサー・ガールズ
「しまじろうヘソカ」(テレビ東京) おしえて! 3 しまい
「ピラメキーノG」(テレビ東京)
 - ラジオ 「非公認戦隊アキバレンジャーの公認 web ラジオ(仮)」(アニメイトTV)
 - CM 任天堂 DS ソフト「牧場物語 ようこそ! 風のバザールへ」(マーベラス)
「アクアビーズアート」(エポック)
 - WEB 「バンテーン・シンデレラプロジェクト」ショートムービー
「仮面ライダーオーズ ALL STARS 21の主役とコアメダル」(テレ朝動画) ベル役
「プーブ★キッズ」(TBS) イメージガール
「牧場物語〜まきばのおみせ〜」(マーベラス)
-

■ 全国プロジェクト紹介

nunotech (布テク)

桐生地域の繊維に関する技(テクニック)や、繊維に関する技術(テクノロジー)を用いたモノづくりで、繊維産業の活性化を目指す地域コミュニティブランド。簡単に言うと「桐生のスッゲー繊維技術でカッコイイものを、“みんなで”作ろうぜ!」ということ。2011年5月にfacebook内にnunotechコミュニティを立ち上げ、現在、企業プロジェクト、学生プロジェクトのほか、「モノ：ファクトリー×nunotech」のように他団体のプロジェクトと連携したコラボプロジェクトを展開。発表から2か月で東急ハンズ渋谷店で販売されたFB CASE(モノ：ファクトリー×nunotech)は、平成24年度のグッドデザインぐんまで商品部門の大賞を受賞した。



代表者
小保方 貴之

1972年生。群馬県桐生市在住。桐生布テク協会 理事長／株式会社 FM 桐生／NPO 法人桐生地域情報ネットワーク理事／有限会社プレス代表取締役。建築専門書のイラストレーター／雑誌ライターを経て、2002年『NPO 法人桐生地域情報ネットワーク』に書籍作りがきっかけで参加。地域情報化の活動を続けて行く中で、2007年に開局したFM 桐生の立ち上げに参加。地域情報化の活動の一環として、2007年7月1日FM 桐生開局から、同局の制作、企画等を務める。祖母の実家が機屋であったこと、NPOの活動を通して地場産業の繊維に触れたことがきっかけで地場産業や地域の文化歴史等に関心を持つようになる。2011年2月のFeel NIPPONにてnunotechロゴのついた商品を発表。同年11月『桐生布テク協会』発足、同協会理事長に就任した。

nunotech

群馬県桐生市

群馬の郷土かるた「上毛かるた」で「桐生は日本のはたどころ」と詠まれる1300年以上続く織物の町。蚕から糸を作り、染色して、織り上げて、製品にするという一貫した製造工程施設がある、日本全国でも稀な地域である。その織物は明治・大正・昭和を通して世界的な産業へと発展した。それと同時に多様な繊維関連の職種が生まれ、高い技術力が培われて、現在にも繋がっている。

アイドルプロジェクト

ご当地アイドル × モノがたり

日本各地に広がりを見せるご当地アイドルをそれぞれ異なるモノがたりの統合の象徴・媒体と見なすことにより、コミュニティ間での刺激と発火が引き起こされることを目的としたプロジェクトである。各コミュニティ間の連携(フェデレーション)だけでなく、コミュニティが共通で持つ機能やエンティティ(モノ作りのテクニック、テクノロジーなど)単位での連携による地域、コミュニティの制限を超え、新たに自律、分散、協調を創発し、誰もがモノづくりに関わることができる草の根の活動の推進につなげていく。現在、嬉野を拠点とし活動するアイドル忍者隊「葉隠一族」や福岡発のアイドルグループ「QunQun」などと熊本を拠点とする「熊本 Apps」の連携によりデジタルIT忍術の共働開発を行っている。



マスメディアに頼らずに地域密着型の活動で地元住民にじわりじわり人気を広めているのがご当地アイドルだ。インターネットやソーシャルメディアの普及により地方発だが全国的に人気を得ているグループも出ている。アイドルユニット『QunQun』が2012年に「2010年以降に結成された、注目のご当地アイドル」投票で全国一位に輝き、日本国内にとどまらず海外へも活動の幅を広げている。



代表者
矢野 裕樹

福岡県福岡市出身。1982年6月25日生まれ。モデル・タレント・アイドル・お笑い芸人など所属人数300名を抱え、クリエイティブセクションとの連携により数々の人材・作品を輩出してきたエレガントプロモーションの業務執行取締役を務める。

結衣 tech

地域コミュニティの力で熊本発の新たなブライダルブランドを創発、発信することを目的とした地域コミュニティブランドです。

- (1) 「伝統」×「New Technology」
 - (2) 新たなブライダルプログラムの創発
 - (3) 布製品等による新たな引き出物の開発 (nunotech とのコラボ)
- を柱に、マリエール神水苑、熊本国府高校、崇城大学の学生達がプレイヤーとして活動しています。

代表者
土井 輝幸

マリエール神水苑 支配人。1954年生れ。熊本県菊池郡菊陽町在住。細川家ゆかりの名園「神水苑(しんすいえん)」を引き継いで、平成22年3月20日に結婚式場「マリエール神水苑」としてオープンした。「神水苑」は現存する全国でも数少ない桃山式池泉回遊庭園としての名を知られ、庭園は三百年の歴史と高い文化価値を有している。日本の美しい結婚式を後世に伝えようと清らかな湧き水を求めてカワセミやサギなどの鳥たちが飛来し、夏にはホタルが舞う貴重なビオトープを守り続けている。日常的にも庭園を利用できるように、お箸でいただく和風フレンチレストラン「ル・キャトル」とニューヨークスタイルのバー「ザ・フェイス」も営業している。



脳テク:noutech【合志市PJT】

高齢者の生き甲斐の創出と自走のサポート体制の構築を目指す

熊本保健科学大学COE研究(平成24年9月実施調査)によると、「外出する」「近所との関わりを持つ」(=地域コミュニティに参加する)ことが老後も健康的な生活を送る上での重要なファクターの一つであるようです。「脳テク」は、高齢化が進む地域住民の認知症予防の一環として、地域コミュニティ形成サポートとそのコミュニティをビジネスまで昇華させ、高齢者の新たな生き甲斐の創出と自走できるサポート体制の構築を目指すプロジェクトです。「健康都市こうし」を標榜する熊本県合志市をフィールドに活動をスタートします。



熊本県合志市

熊本県の北部内陸部に位置する。市の北部は阿蘇山の火山灰が降り積んだ黒ボクと呼ばれる火山灰性腐植土に覆われた広大な農地が広がり県内有数の穀倉地帯である。住宅地・商業地は、国道・県道や熊本電鉄沿線に形成されている。また熊本市に隣接した南西部一帯に新市街地を形成しており、熊本市のベッドタウンとして人口は増加傾向にある。



代表者
大茂 竜二

熊本県合志市政策部まちづくり戦略室戦略班主幹。「合志市を元気なまちにする」ことを使命とし、「食」と「農」をテーマに合志市の魅力をICTを活用し情報発信する地域協議会『合志あぐっと!村』運営協議会」理事や、「アニメ」や「まんが」を活かして地域活性化を目指す地域協議会「こうしパーチャル市役所アニメ・マンガコンテンツ課」理事も務める。市民と共に活動し、市民から信頼される「ドラえもん」のような職員になることを目指して日々活動中。

キャラベジフル

農産物 × キャラクター



今年話題になった ONE PIECE をモチーフにした「ワンピースのみかん」を第一弾として、熊本県産の農産物を「キャラベジフル」として打ち出し、シェア確立と新規顧客層の開拓、さらには子供への食育など健康面での貢献も考えている。



代表者
佐竹 信彦

1980年、熊本県出身。中学・高校時代にマンガに囲まれた寮生活を送り、マンガなどのコンテンツと知的所有権に興味を持った。大学進学で上京し、秋葉原を中心にアニメ・ゲームに親しみ、コンテンツが実際の経済や街づくりに与える影響の大きさに触れた。大学卒業後に熊本市に戻り、経済誌「くまもと経済」の記者として三年間活動、産業振興や地域活性化、地元商店街などの取材を行い、民間ベース、若手中心に地域を活性化させる活動を志す。現在は実家で経理業務をしながらNPO法人グラウンド12でマンガやアニメを生かした地域おこしの運動に取り組んでいる。グラウンド12では熊本市との協働事業で熊本初のマンガとアニメ、ポップカルチャーのイベント「くまフェス」を企画し、約1万人の来場者を集めた。

視覚効果プロジェクト

これまではモニターの中で仮想現実の世界を作り上げてきましたが近年では3Dプロジェクションやホログラフィックといった投影技術の発展により、現実の世界に映像を馴染ませる事が実現できる時代になりました。視覚効果やCGは、どんな人にも物事をわかりやすく瞬時に伝え、受け入れやすくする力があります。それは最もシンプルな解決策です。地域コミュニティブランドでは、あらゆる分野でプロジェクトが立ち上がっていますが、それぞれの分野の本質を捉え、私の得意とする視覚効果で解決していきたいと思えます。また、優れた視覚効果は一人で完成させる事が難しく、人の能力の繋がりによって、完成度を高めていきます。視覚効果のワークフロー、パイプラインなどの考え方が地域コミュニティブランド発展に繋がっていくと思えます。



代表者
立石 和也

1975年福岡県生まれ、熊本市在住。映像プロダクションでCGディレクターとして10年、TVCM制作に携わる。映像の視覚効果に専念するため2008年、REDOT inc.を設立。

熊本 Apps!

熊本発アプリを世界へ

スマートフォンアプリを中心としたコンシューマ向けインターネットサービス開発に興味のある学生・社会人・企業が熊本を中心に集まり、各々が持つ知識・ノウハウを共有しながら、県外・海外の数多くのユーザーに利用してもらえるようなサービスをリリースしていく「地域コミュニティブランド」です。



代表者
内村 安里

78年生まれ。熊本県出身。大学卒業後、コンサルティング会社を経て2003年に株式会社ディー・エヌ・エーへ。ECコンサルティング部門、Mobage 広告事業部門、Mobage マーケティング部門のマネージャーを歴任し、2011年にプライムスイッチ株式会社を設立。TVCM制作等のプロモーション企画やスマートフォンアプリのプロデュースを手掛ける一方で、マンガ・アニメクリエイター育成PJT『熊本こうし響創塾』等、地方発ビジネスの創出に取り組む。



京都 Apps!



京都コンピュータ学院の「創立50周年記念プロジェクト」を契機に、同校および京都情報大学院大学の学生有志が、スマートフォンアプリによるコンシューマ向けインターネットサービスを開発し、世界に向けて発信しようとしています。このプロジェクトを核として、アプリ開発に興味を持つ人材と知識・ノウハウを共有しながら、京都発の「地域コミュニティブランド」製アプリを育てていきます。『熊本 Apps!』との連携も視野に入れて活動していきます。



代表者
和田 昌之

エクスアーツジャパン株式会社 代表取締役社長。『響創塾（京都市開催）』・『熊本こうし響創塾』の企画とファシリテーター、『京都国際マンガ・アニメフェア』総合プロデューサー。他に、経済産業省ネオアニメ委員会委員、滋賀県クリエイティブ産業研究会委員、等。アニメ・マンガの企画やアプリ・グッズなどの商品づくりを行う。iPhone アプリ『ミカンせいじん箱』は、App store 無料アプリ総合ランキング1位獲得。

*『熊本 Apps!』代表の内村氏も、和田氏と共に『京都 Apps!』共同代表として参画しています。

評価ワーキンググループ (WG)

評価WGでは、早稲田大学大学院国際情報通信研究科中里研究室が中心となり、地域コミュニティブランドの形成によって達成された様々な成果について、定量的・定性的な手法を用いた評価を試みています。また、学術的な場(学会発表・論文誌への掲載等)での公開を通じて、広く成果を普及し、新たな「発火」につなげることを目指しています。

金光 永煥

早稲田大学助教。早稲田大学大学院国際情報通信研究科博士後期課程修了。博士(国際情報通信学)。評価WGでは、主に社会ネットワーク理論を用いた定量的・定性的な評価を担当。

吉見 憲二

早稲田大学大学院助教。早稲田大学大学院国際情報通信研究科博士後期課程修了。博士(国際情報通信学)。主にコミュニティ形成を目的とした情報システムの企画・提案・技術支援を担当。

星合 隆成

早稲田大学大学院招聘研究員。工学博士。



くまフェス×SBC

1万人が来場

マンガ・アニメの大規模イベント

2012年4月、熊本市が共通のテーマで市民団体と協力し、課題解決を目指すチャレンジ市民協働事業で「マンガ・アニメで熊本を紹介しよう」というテーマが選ばれました。グラウンド12ではマンガ作者を多数輩出している熊本をPRし、年齢や国境を超えて人と人を共感でつなぐポップカルチャーの素晴らしさを知ってもらいたいと考えました。そこで2011年に開催したアニソンバンドのライブイベントを核に、ダンスステージやアニメショップなどの物販、熊本城でのコスプレイベントや観光ポスター展などを加えた大規模なマンガ・アニメのイベントを企画、提案して5月のコンペで採用されました。その後、大規模ファッションショーイベントのワッサモードフェスと協力した写真展や、商工会議所と連携した歩行者天国での痛車展示、カードゲーム大手のブシロードと提携したくまモンカードの無料配布、ご当地アイドルユニットのSENSEのパフォーマンスなどの企画も追加され、当日は雨が降る中にも関わらず約1万人が来場しました。

代表者
佐竹 信彦



Emerging Social Business (ESB)プロジェクト

地域発ビジネスをより大きなムーブメントに

地域コミュニティブランドのコンセプトの更なる発展に向けて、企業・メディア・コンテンツ等とコラボレーションすることにより、革新的な地域発ビジネスの創出を目指す全ブランド横断型プロジェクトです。現在、『熊本 Apps!』にて、有名マンガ・有名キャラクター・有名アイドルグループ・某タウン情報誌とのコラボによるアプリ開発の企画が進行中です。

代表者
内村 安里

Emerging Social Business Project

日曜プログラミング

日曜大工感覚で手作りのソフトウェアを

「日曜プログラミング」は、日曜大工感覚で身近な問題を解決するためにソフトウェア開発を行う活動です。自らが作り出す活動に参加することで、少しずつ修繕しながら長く使い続けていける、思い入れのあるソフトウェアを生み出します。効率や収益性ではなく、個人、又は、小さなコミュニティの問題を解決する事を主な目的としています。

【主な活動】

- ・熊本商業高校の学生たちによる、水前寺商店街活性化プロジェクト
- ・iOS アプリ「とよすすいぞくかん」の開発
- ・earth and one(株)へのiPad アプリプロトタイプ提供 他



詳細

「とよすすいぞくかん」は、東京都江東区にある「豊洲」の公園を水族館にするアプリです。

HAKUHODO i-studio inc. Web サイト・ とよすすいぞくかん のサポート▶

iPhone スクリーンショット



無料
カテゴリ: エンターテインメント
リリース: 2012/06/17
バージョン: 1.0
サイズ: 43.2 MB
言語: 英語
開発元: HAKUHODO i-studio inc.
© HAKUHODO i-studio & SOJO University All Rights Reserved.
4+ 評価

要件: iPhone 3GS, iPhone 4, iPhone 4S, iPhone 5, iPod touch (第3世代), iPod touch (第4世代), iPod touch (第5世代), および iPad (第1代), iOS 4.3 以降のバージョン

iOS アプリ「とよすすいぞくかん」

博報堂アイ・スタジオと合同で豊洲地区の子供達の知育を目的とした水族館アプリケーションの開発を行った。



代表者
和泉 信生

1980年生まれ。山口県出身。九州工業大学で博士を取得後、熊本崇城大学で助教として研究・教育活動に従事。著書にUnityマスターブック。自身の専門であるソフトウェア工学の知識を元に地域の情報系勉強会など様々な活動に参加し、地域のソフトウェア開発力の向上を目指して活動している。

後援

熊本県

熊本県合志市

群馬県桐生市

桐生商工会議所

エフエム熊本

FM791

FM 桐生

JCN くまもと

読売新聞西部本社

上毛新聞社

熊本国府高校

崇城大学

中央工科デザイン専門学校

NPO 法人 桐生地域情報ネットワーク

日本リモナイト

協賛一覧

 <p>Precious & Gracious Marriyell 神水苑</p> <p>マリエール神水苑 〒862-0955 熊本市中央区神水本町 21-10 Tel.096-385-8000 http://pgms.jp</p>	
<p>「新しい鉄サプリ」 大自然から生まれた天然鉄。</p> <p>Inner Spa VOR Supplement ナチュラル TETSU ミネラル</p>  <p>60粒入り 5,800円</p> <p>食事では不足がちな鉄分を補給!</p> <p>http://www.limonite.co.jp</p>	<p>株式会社 日本リモナイト JAPAN LIMONITE Co.,Ltd.</p> <p>【熊本営業所】熊本市北区龍田3丁目32-18</p> <p>0120-122-976</p> <p>TEL 096-374-7701 FAX 096-374-7705</p>
<p>SVC ソフトウェアビジョン</p> <p>ソフトウェアビジョン株式会社</p>  <p>回復のススメ</p> <p>熊本市保田窪3-15-5 TEL 096-381-1565</p>	
<p>社長の安心 初期費用不要 月々1,050円</p> <p>WEBサービス型資金繰りサポート 株式会社 九州ソフタス お問い合わせは TEL:096-312-4410</p>	<p>TKC全国会員 寺本憲央税理士事務所</p> <p>税理士 寺本 憲央 Norio Teramoto</p> <p>財務局・経済産業局認定 経営革新等支援機関 医薬会計システム研究会会員 クリニック開業支援アドバイザー</p> <p>〒862-0954 熊本市中央区神水1丁目25番11号 北窪ビル4階 TEL 096-382-6766 FAX 096-382-2517 E-mail:teramoto-norio@tkcnf.or.jp 情報発信HP http://office-terra.tkcnf.com/pd/</p>
<p>オープンイノベーションをプロモートする企業集団 一般社団法人 熊本県情報サービス産業協会</p> <p>〒861-2202 上益城郡益城町田原 2081-2 熊本ソフトウェア株式会社内 TEL 096-289-2114 FAX 096-289-2101 URL: http://www.kisia.gr.jp</p>	<p>福岡を拠点に活動の幅を広げる 九州最大級の総合芸能プロダクション</p> <p>elegant</p> <p>モデル・タレント・アイドル・お笑い芸人など、所属者数300名 クリエイティブ・セクションとの連携により数々の人材・作品を輩出</p> <p>〒810-0012 福岡県福岡市中央区白金 2-13-1 日野山第五ビル2F TEL 092-522-1070 FAX 092-522-1072 MAIL info@elegant-promotion.jp</p> <p>西山一星</p> <p>オフィシャルサイト http://elegant.jp.net/</p> <p>RKB「今日感テレビ」 KKT「テレビタミン」</p>
<p>快眠の森 快眠の森 Available on the App Store</p> <p>快眠記録をつけて眠りの妖精を集めよう! http://kaimin.asd-inc.net</p> <p>ASD Software Engineering 〒860-0012 熊本市中央区船場1番5号 辛島公園ビル5F TEL:096-319-5661 FAX:096-319-5663 E-mail: info@asd-inc.jp</p>	 <p>NIK Natural Computing</p> <p>— 風の中で光の中で —</p>
<p>弁護士法人リーガル・プロ</p> <p>弁護士 吉田孝充</p> <p>〒860-0863 熊本市中央区坪井 6-38-15-7 F TEL:096-346-2768 FAX:096-346-3768 ホームページ: http://www.legal-pro.jp/</p>	



Social Community Brand Summit

STAFF

実行委員会

荒木 義行 (実行委員長・合志市長)

濱田 善也 (合志市政策部長)

大茂 竜二 (合志市政策部主幹)

吉浦 政剛 (ソフトウェアビジョン株式会社代表取締役)

吉田 敦 (エレガントプロモーション代表取締役)

矢野 裕樹 (エレガントプロモーション取締役)

内村 安里 (プライムスイッチ株式会社 代表取締役社長)

松川 由美 (モバイルネットワーク研究所 代表)

小保方 貴之 (布テク協会理事長)

富田 文明 (SCB サミット実行委員会事務局長)

星合 隆成 (相談役)

本文・表紙デザイン

甲斐 瑞紀 (崇城大学芸術学部)

地域コミュニティブランドでは、ブローカレス理論に基づいたモノ作り、地域コミュニティ作りを通じて、その活動をブランディングします。それを ICT 技術が支えます。最終的にはワクワクするようなコミュニティビジネスを目指します。

サミットの対象者

- 地域活性化 / 地域情報化に興味のある方
- コミュニティビジネス / ソーシャルビジネスに興味のある方
- 地域からの新しい情報発信手法に興味のある方
- 地域コミュニティブランドに興味のある方
- 地域コミュニティブランドのプロジェクト設立を検討されている方

www.facebook.com/SocialCommunityBrand



Social Community Brand

お問い合わせ先

地域コミュニティブランドについて
hoshiai@cis.sojo-u.ac.jp (星合)

サミットについて
info@primeswitch.co.jp (内村)